

レクチャー & 演奏

「ハンマークラヴィーア」

～表現の限界を打破し続けた
ベートーヴェンの創造の極み～

PROFILE

青柳 晋 (あおやぎ すすむ・ピアノ)

ニカラグア生まれ、米国で5歳よりピアノを始める。
日本に帰国後、全日本学生音楽コンクール全国大会で1位受賞。
桐朋学園大学在学中に西日本音楽賞を受賞し、ベルリン芸術大学に留学。
1992年ロン・ティボー国際コンクールに入賞後、パリ日本大使館、
ラジオ・フランス、旧西・東ドイツ各地からアメリカに至るまで各地で
演奏活動を展開。ハエン、アルフレード・カゼッラ、ポリーノの各国際
ピアノコンクールで1位受賞。1997年頃より日本でも演奏活動を開始し、
2000年には青山音楽賞を受賞。第28回日本ショパン協会賞受賞。
これまでに8枚のソロアルバムと2枚の室内楽アルバムをリリースし、
いずれも高い評価を受けている。2006年よりリスト作品をメインに据え
た自主企画リサイタルシリーズ「リストのいる部屋」をスタートさせ、
以来年末の演奏活動の締めくくりとしている。国内外のオーケストラと



も数多く共演し、著名アーティストからの信頼も厚い。近年は室内楽奏者としても活躍の場を広げている。
2012年3月カーネギーホール・ワイルリサイタルホールでデビュー公演、現地メディアで絶讃を博す。
コンクール審査員としても経験を重ね、日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、ハエン国際コンクール
審査員などを歴任し、高松国際ピアノコンクールでは第1回目から審査に参加、現在、副審査委員長として
同コンクールのプロデュースに携わっている。

東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京
フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽
団、九州交響楽団など全国の主要オーケストラと協演。

これまでに宇賀田克子、藤村佑子、山田富士子、山田康子、ジョー・ポートライト、リリー・クラウド、
クラウド・ヘルヴィヒ、パスカル・ドゥワイヨンに師事。

東京芸術大学教授、洗足学園大学客員教授、札幌大谷大学客員教授、長崎おぢか国際音楽祭音楽監督を務め
ながら幅広く演奏活動を継続中。

オフィシャル・ウェブサイト <https://susumusic.jp/>

INTERVIEW

聞き手：新井啓泰 (宇都宮短期大学音楽科学科長・教授)

～休憩～

PROGRAM

ベートーヴェン



6つのバガテルより 第5番ト長調 作品126-5
第6番変ホ長調 作品126-6

ピアノソナタ第29番変ロ長調作品106「ハンマークラヴィーア」